



PV07シリーズ/個別注意事項

ご使用前に必ずお読みください。
『安全にお使いいただくために』 および共通注意事項も併せてご確認ください。

設計上のご注意

警告

- 真空での使用

吸着パッドや排気ポートからの外部の異物の吸い込みを防止するために、吸着パッドと電磁弁の間および排気ポートにインラインフィルタやサイレンサを設置するなどの対策を施してください。

保守点検

注意

- 電磁弁のサブベースおよびマニホールドへの取付けは、以下の締付けトルクで行ってください。

電磁弁形式	ねじ形式	締付けトルク (N・m)
PV07PS23	M1.7	0.12~0.20

保守点検

注意

- スパイラル配管はしないでください。
真空ラインにスパイラル配管を使用しますと、配管抵抗により真空到達時間の遅れや流量低下によって吸着端の真空圧力低下や真空センサの誤動作の原因となります。

保守点検

注意

- 真空用フィルタおよびサイレンサは、日常的な点検・清掃、定期的なエレメントの交換を行ってください。
目詰まりは性能低下の原因となります。

真空保持

注意

- 長時間の真空保持はできません。
真空時の漏れは極少に抑えておりますが微少の漏れは許容しております。非通電状態で長時間の保持はできません。

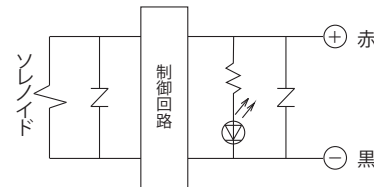
連続通電について

警告

- PV07PS23/PV07RS23 については長時間連続通電をしないでください。
連続通電または非通電時間が短いタクトで連続運転をしますと、ソレノイドの発熱により、パッキンやガスケットを損傷し、漏れや誤動作の原因となります。連続運転する場合は、電磁弁への通電OFF時間をON時間以上となるようにして下さい。
連続通電をする場合はご相談ください。

内部回路

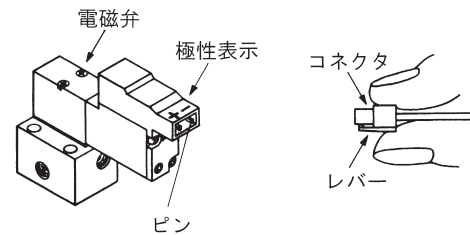
PV07PS23/PV07RS23



コネクタの使用方法

注意

- コネクタの着脱
コネクタを着脱する場合は、レバーを指ではさんで真直ぐピンに挿入してください。
コネクタを引抜く場合は、レバーを指ではさんで真直ぐに引抜いてください。



PV07PS23/PV07RS23 電力波形

PV07PS23/PV07RS23電磁弁は、高速応答を実現するため、電力波形は次のようになっております。

